

陳情第104号	受理年月日	平成30年9月20日
付託委員会	教育文化委員会	
件名	紫川河畔プールの存続について	
要旨	<p>北九州市は公共施設マネジメントの中で、紫川河畔プールを廃止することとしている。</p> <p>紫川河畔プールは入場料が安く、夏休みに多くの子供たちが楽しみに利用するプールであり、市内の多くの子供たちが団体や個人で利用し続けている大切な施設である。</p> <p>市がこの施設について廃止の方針を出していることは大変残念である。市は廃止の理由に利用者数が少ないことを挙げているが、利用者をふやすための積極的な啓発を行うことが行政の役目ではないか。また、こうした子供たちの交流の場を発展、充実させることは、若者の移住、定住を進めていくためにも重要なことではないか。この貴重な施設を利用者数という点のみから廃止するのではなく、みんなが住みたくなるまちづくりに生かしていただきたい。</p> <p>ついては、紫川河畔プールを廃止せず残していただきたい。</p>	